

かこ・さとし
かがくの本

たねから めがでて

かこ・さとし 著
若山 憲 絵



表面のちがいでなく 本質を求めること

かこ・さとし

わたしたち人類は、植物から大きな恩恵をうけていながら、その存在に時として気づかないでいます。

植物はどすばらしい空気浄化装置はあります。これほど貴重な食物の製造工場はありません。これほど多種多様な文化芸術作家はあります。

このように、おとなにとってあまりに身近で、あまりにも大きな植物の存在も、子どもにとっては、さらにつかまえないくい、千差万別のものでしょうか。

子どもたちには、摘み草や、ごはんや、そのおかずや、おやつというふうには、ちがった「もの」である、タンポポや、米や、かぼちゃや、柿などが、みんな同じ「植物」の仲間なんだと知ってもらうのがこの本の目的です。すなわち、一見ちがってみえるうわべのちがいでなく、本質的には「土にまかれたタネが育つて大きくなる」仲間だと知ってもらうのがこの本のねらいです。

それは同時に、造花や、ちてみえるうわべ魚を、土にまいても育たないてみえるうわべにもなるからです。

かこ・さとし 3
かがくの本

たねからめがでて

昭和43年6月15日初版発行
昭和44年6月20日3版発行

定価 360円

著・かこ・さとし

発行所・株式会社 童心社

東京都新宿区四谷2の9

電話(351) 0486・6470

表紙レイアウト・辻村益朗

写真植字・東京光面株式会社

製版・印刷・小宮山印刷株式会社

製本・株式会社 難波製本所

〈著者紹介〉

1926 福井県生

1948 東京大学工学部卒業

有機合成、石油化学専攻

現在 民間会社研究所勤務、工学博士

中島化学相談所主宰

主業の傍ら、児童文化活動、

科学教育啓蒙運動に従事

主な作品

幻灯「くりひこうりひめ」

「ぼくの母ちゃん」

「自転車にのってつたお父ちゃん」

絵本「だむのおじさんたち」

「かわ」「だるまちゃんとてんぐちゃん」

著書「日本伝承の遊び読本」

「Chock Full of Fun」(英文)

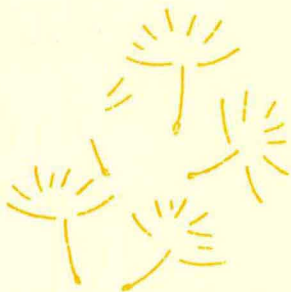
共著「教育学辞典」「児童文化講座」

「子ども会論」など

かこ・さとし
かがくの本

たねから めがでて

かこ・さとし 著
若山 憲 絵



はるに なりました。

のはらに はなこちゃんが

あそびに きました。



のはらには きれいな
はなが いっぱい。

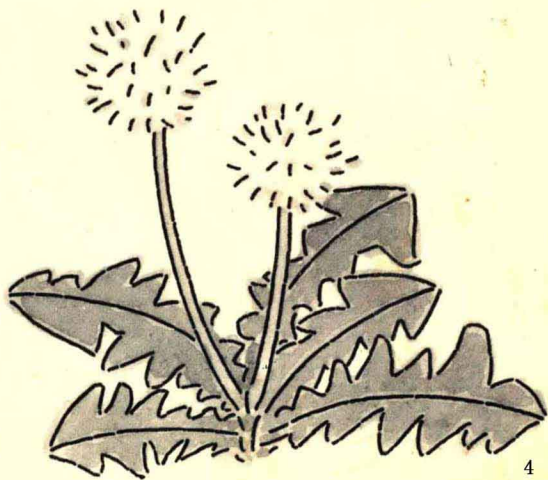
すみれが さいて います。

れんげが さいて います。

たんぽぽも さいて います。



たんぽぽの はなは、
なつが くる ころ、
しろい わたげの ついた
たねに なります。





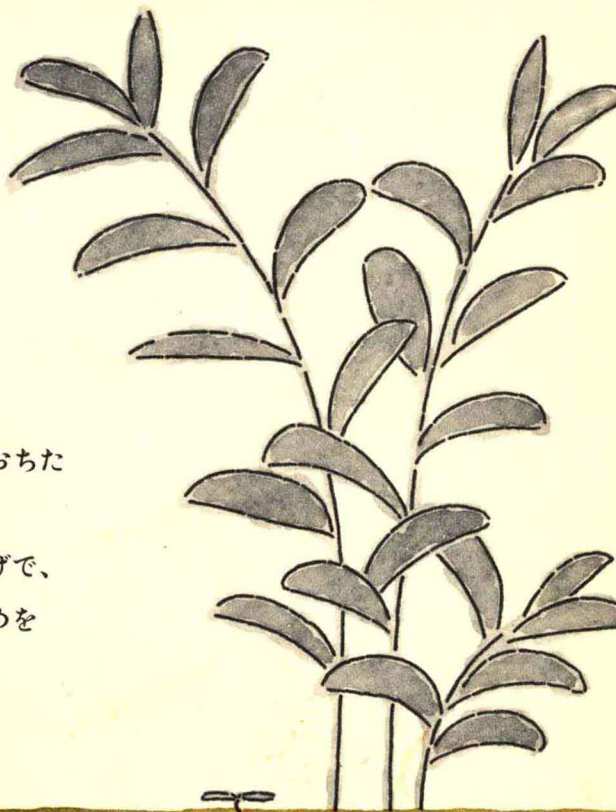
たねは、かぜに ふかれて、
とんで いきます。



そして、
ずっと とおくの
じめんに おちます。



じめんに おちた
たねは、
くさの かげで、
ちいさな めを
だします。



あき、つめたい
かぜの なかでも、
たんぽぽは
はを のばし、
ねを のばして います。





さむい ふゆ、
ゆきの ふる ひも、
たんぽぽは、
かれくさの かげで、
はるの くるのを
まって います。



はるに になると、
たんぽぽは また、
きれいな はなを さかせます。

はなこさんの おとうさんは、
はるに なんと、
いねの たねまきの
したくを します。



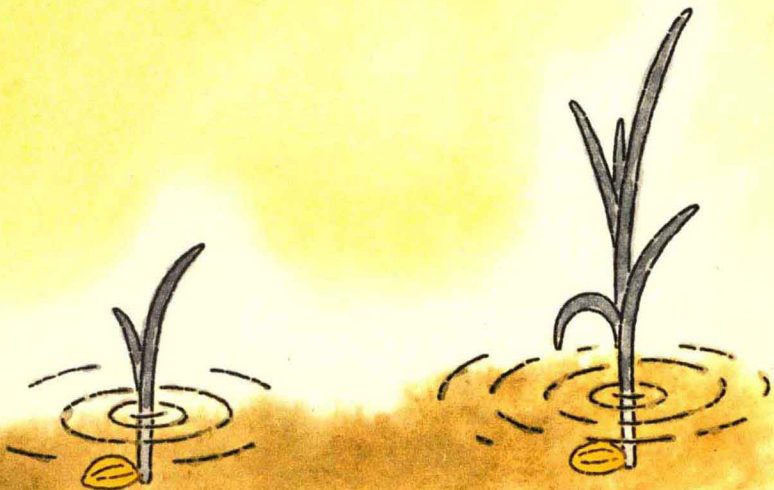


なわしろに
たねを まきます。

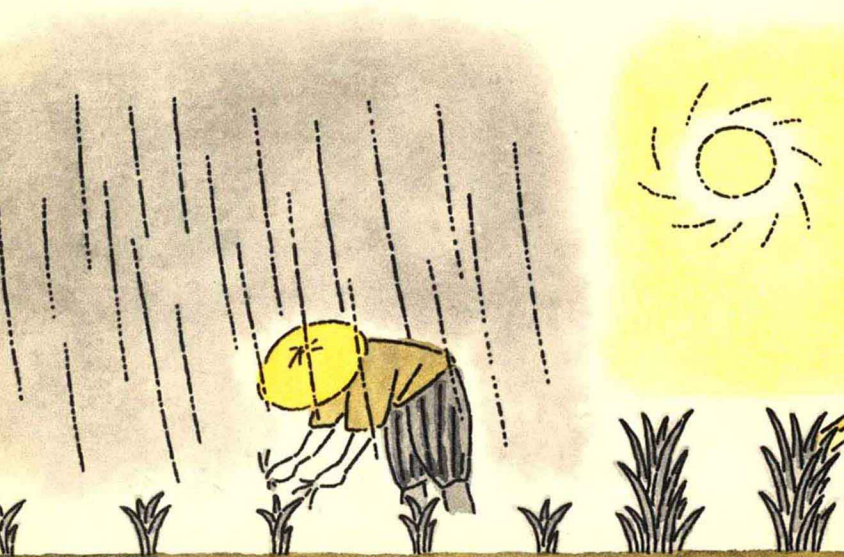
まいた たねから、
ちいさな めが
でます。



はが のび、ねが のびて、
なえに なります。



その なえを ぬきとって、
ひろい たんぽに
うえかえます。



いねは、
なつの あいだに
ぐんぐん おおきく なります。

